平成 29 年度群馬県団地造成事業決算報告書

1 収益的収入及び支出

収	入									
				予 算	額					
X	:	分	当初予算額	補正予算額	地企24年 全年 全年 全年 全年 全年 全年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年	合 計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考	
			円	円	円	円	円	円		
第1款	土 地	造成事業収	益 5,088,333,000	△ 788, 620, 000	0	4, 299, 713, 000	4, 301, 440, 952	1, 727, 952		
第1項	営	業収	益 5,077,475,000	△ 830, 405, 000	0	4, 247, 070, 000	4, 246, 999, 489	△ 70,511		
第2項	営	業外収	益 10,858,000	△ 2, 429, 000	0	8, 429, 000	10, 226, 738	1, 797, 738	(うち、仮受消費税及び地方消費税	149,804 円)
第3項	特	別利	益 0	44, 214, 000	0	44, 214, 000	44, 214, 725	725		
第2款	ニュー	- タウン事業収	益 1,974,690,000	△ 1, 456, 101, 000	0	518, 589, 000	518, 697, 308	108, 308		
第1項	営	業収	益 1,961,733,000	\triangle 1, 459, 276, 000	0	502, 457, 000	502, 458, 083	1, 083		
第2項	営	業外収	益 421,000	0	0	421, 000	527, 482	106, 482	(うち、仮受消費税及び地方消費税	34,484 円)
第3項	特	別 利	益 12,536,000	3, 175, 000	0	15, 711, 000	15, 711, 743	743		

支 出

X			予		算		額				Life 🕂			
区	分	当初予算額		備費支出額	増減 額	公企法2条3の定よ支額営業第4第項規にる出		地公企法2条2の定よ繰額方営業第6第項規にる越	숌 計	決 算 額	地公企法2条2の定よ繰額方営業第6第項規にる越	不用額	備	考
	l id Mr b	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円		
第1款	土 地 造 成事 業 費 用	3, 982, 756, 000	△ 658, 052, 000	0	0	0	3, 324, 704, 000	0	3, 324, 704, 000	3, 304, 925, 997	0	19, 778, 003		
第1項	営業費用	3, 943, 302, 000	△ 638, 242, 000	0	0	0	3, 305, 060, 000	0	3, 305, 060, 000	3, 288, 032, 546	0	17, 027, 454	(うち、仮払消費税 及び地方消費税	10,561 円)
第2項	営業外費用	19, 454, 000	△ 350,000	0	0	0	19, 104, 000	0	19, 104, 000	16, 353, 693	0	2, 750, 307	(うち、仮払消費税 及び地方消費税	44, 484 円)
第3項	予備費	20, 000, 000	△ 20,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第4項	特別損失	0	540, 000	0	0	0	540, 000	0	540, 000	539, 758	0	242		
第2款	ニュータウン 事 業 費 用	1, 949, 912, 000	△ 1, 419, 305, 000	0	0	0	530, 607, 000	0	530, 607, 000	521, 980, 124	0	8, 626, 876		
第1項	営業費用	1, 934, 912, 000	△ 1, 415, 225, 000	0	0	0	519, 687, 000	0	519, 687, 000	511, 353, 232	0	8, 333, 768		
第2項	予備費	15, 000, 000	△ 15,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第3項	特別損失	0	10, 920, 000	0	0	0	10, 920, 000	0	10, 920, 000	10, 626, 892	0	293, 108		

2 資本的収入及び支出

収	入			ra.						
			予	算	額	VIIIV 22 TV				
区	分	当初予算額	補正予算額	小 計	規定による繰	継費次越にる源当続逓繰額係財充額	合 計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
		円	円	円	円	円	円	円	円	
第1款 土	地 造 成 事 業本 的 収 入	852, 978, 000	△596, 400, 000	256, 578, 000	0	0	256, 578, 000	92, 705, 047	△163, 872, 953	
第1項	企 業 債	464, 000, 000	△464, 000, 000	0	0	0	0	0	0	
第2項	受託工事収入	350, 000, 000	△136, 000, 000	214, 000, 000	0	0	214, 000, 000	49, 800, 000	△164, 200, 000	(うち、仮受消費税及び地方消費税 3,688,888円) 受託工事収入のうち164,200,000円は前受金として 受け入れている。
第3項	貸付金償還金	763, 000	0	763, 000	0	0	763, 000	762, 000	△1,000	
第4項	雑 収 入	38, 215, 000	△10, 940, 000	27, 275, 000	0	0	27, 275, 000	27, 602, 514	327, 514	(うち、仮受消費税及び地方消費税 2,018,727円)
	固定資産売却代金		14, 540, 000	14, 540, 000	0	0	14, 540, 000	14, 540, 533	533	(うち、仮受消費税及び地方消費税 136,629円)
第2款 汽	ュータウン事業 本 的 収 入	365, 955, 000	△349, 100, 000	16, 855, 000	0	0	16, 855, 000	16, 686, 639	△168, 361	
第1項	企 業 債	360, 000, 000	△360, 000, 000	0	0	0	0	0	0	
第2項	貸付金償還金	5, 931, 000	0	5, 931, 000	0	0	5, 931, 000	5, 787, 000	△144, 000	
第3項	雑 収 入	24, 000	0	24, 000	0	0	24, 000	13, 952	△10, 048	(うち、仮受消費税及び地方消費税 218円)
第4項	固定資産売却代金	0	10, 900, 000	10, 900, 000	0	0	10, 900, 000	10, 885, 687	△14, 313	

支 出

	出													
					算	額				翌年度	Éź	操 越 額		
区	分	当初予算額	補正予算額	予備費支出額流用増減額	小計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費逓次繰越額	合 計		地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費逓次繰越額	合 計	不用額	備考
		H		円円	H	円	Н	H	H	円	Н	Н	H	
第1款	地 造 成 事 業本 的 支 出	1, 768, 420, 000	△451, 923, 000		1, 316, 497, 000		0	3, 043, 285, 000	2, 488, 690, 057	388, 929, 000	0	388, 929, 000	165, 665, 943	
第1項	土 地 造 成 費	1, 401, 267, 000	△351, 923, 000	0 0	1, 049, 344, 000	1, 726, 788, 000	0	2, 776, 132, 000	2, 222, 087, 233	388, 929, 000	0	388, 929, 000	165, 115, 767	(うち、仮払消費税及び地方 消費税 3,781,731 円)
第2項	開 発 調 査 費	50, 000, 000	△50, 000, 000	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第3項	業 務 設 備 整 備 費	590, 000	0	0 0	590, 000	0	0	590, 000	40, 824	0	0	0	549, 176	(うち、仮払消費税及び地方 消費税 3,024円)
第4項	企業債償還金	265, 800, 000	0	0 0	265, 800, 000	0	0	265, 800, 000	265, 800, 000	0	0	0	0	
第5項	出 資 金 及 び 貸 付 金	763, 000	0	0 0	763, 000	0	0	763, 000	762, 000	0	0	0	1,000	
第6項	予 備 費	50, 000, 000	△50, 000, 000	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第2款 二資	ュータウン事業 本 的 支 出	935, 336, 000	△206, 961, 000	0 0	728, 375, 000	82, 161, 000	0	810, 536, 000	713, 647, 565	73, 733, 000	0	73, 733, 000	23, 155, 435	
第1項	ニュータウン 建 設 費	708, 604, 000	△156, 961, 000	0 0	551, 643, 000	82, 161, 000	0	633, 804, 000	537, 060, 565	73, 733, 000	0	73, 733, 000	23, 010, 435	
第2項	企業債償還金	170, 801, 000	0	0 0	170, 801, 000	0	0	170, 801, 000	170, 800, 000	0	0	0	1,000	
第3項	出 資 金 及 び 貸 付 金	5, 931, 000	0	0 0	5, 931, 000	0	0	5, 931, 000	5, 787, 000	0	0	0	144, 000	
第4項	予 備 費	50, 000, 000	△50, 000, 000	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額3,092,945,936円は、当年度分損益勘定留保資金3,092,945,936円で補てんした。

平成29年度群馬県団地造成事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

科目	金		額
1 土 地 造 成 事 業			
(1) 分 譲 収 益			
ア工業団地分譲収益	3, 716, 884, 517		
イ 住宅団地分譲収益	35, 796, 300		
ウ その他団地分譲収益	475, 261, 678	4, 227, 942, 495	
(2) 営業雑収益	475, 201, 076	19, 056, 994	
(3) 造 成 原 価		19, 050, 994	
ア 工業団地造成原価	9 719 965 569		
イ 住宅団地造成原価 イ 住宅団地造成原価	2, 718, 265, 562		
7 任宅団地造成原価 ウ その他団地造成原価	22, 591, 793	0 141 544 700	
	400, 687, 353	3, 141, 544, 708	
(4) 団地資産管理費		146, 477, 277	050 077 504
営業利益			958, 977, 504
(5) 営業外収益	0.000.000		
ア財 務 収 益	2, 308, 369		
イ 長 期 前 受 金 戻 入	2, 247, 629		
ウ雑 収 益	5, 520, 956	10, 076, 954	
(6) 営業外費用			
ア財務費用	11, 098, 790		
イ雑 損 失	54,070		
ウ事業外資産管理費	2, 967, 419	14, 120, 279	<u>△ 4, 043, 325</u>
経 常 利 益			954, 934, 179
(7) 特 別 利 益			
ア固定資産売却益	16, 369, 467		
イ 過年度損益修正益	27, 845, 258	44, 214, 725	
(8) 特 別 損 失			
ア固定資産売却損	539, 758	539, 758	43, 674, 967
事 業 利 益			998, 609, 146

科目	金		額
2 ニュータウン事業			
(1) 営 業 収 益			
ア 土 地 売 却 収 益	480, 391, 065		
イ営業雑収益	22, 067, 018	502, 458, 083	
(2) 営 業 費 用			
ア土地売却費用	436, 736, 241		
イ団地資産管理費	74, 616, 991	511, 353, 232	
営業損失			8, 895, 149
(3) 営業外収益	400,000	400,000	400,000
ア 雑 収 益 経 常 損 失	492, 998	492, 998	492, 998
(4) 特別利益			8, 402, 151
ア過年度損益修正益	15, 711, 743	15, 711, 743	
(5) 特 別 損 失		10,111,110	
ア固定資産売却損	10, 626, 892	10, 626, 892	5, 084, 851
事 業 損 失			3, 317, 300
当 年 度 純 利 益			005 001 046
前年度繰越利益剰余金			995, 291, 846 0
前 午 及 株 越 州 盆 利 示 並 その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			995, 291, 846

平成29年度群馬県団地造成事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位:円)

科目	金			額
資産の部				
1 事業資産				
(1) 分 譲 土 地			2, 098, 890, 753	
(2) ニュータウン事業			4, 467, 180, 330	
(3) 土 地 造 成 勘 定			2, 467, 796, 690	
(4) ニュータウン建設勘定			4, 256, 873, 466	
事業資産合計				13, 290, 741, 239
2 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
ア土 地	2, 190, 312, 157			
イ 建 物	405, 607, 852			
ウ 構 築 物	87, 568, 111			
エ 機 械 及 び 装 置	1, 469, 200			
才 備 品	22, 933, 774			
カ諸 装 置	7, 876, 778	2, 715, 767, 872		
減価償却累計額		△ 388, 277, 466		
有形固定資産合計			2, 327, 490, 406	
(2) 無 形 固 定 資 産				
ア 電 話 使 用 権		1, 044, 237		
イ その他無形固定資産		1, 092, 828		
無形固定資産合計			2, 137, 065	
(3) 事業外固定資産		646, 872, 800		
減価償却累計額		△ 85, 815, 757		
事業外固定資産合計			561, 057, 043	
(4) 投資 その他の資産				
ア長期貸付金		3, 349, 180, 000		
イ出 資 金		20, 000, 000	0.000.100.000	
投資その他の資産合計			3, 369, 180, 000	C 050 064 514
固定資産合計				6, 259, 864, 514

科 目	金	額
3 流 動 資 産 (1) 現 金 預 金 (2) 未 収 金 (3) 貸 倒 引 当 金 (4) その他流動資産 流 動 資 産 合 計 資 産 合 計 負 債 の 部	11, 852, 172 △545, 890	12, 184, 920, 026 11, 306, 282 110, 000, 000 12, 306, 226, 308 31, 856, 832, 061
4 固 定 負 債 (1) 企 業 債 ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債 企 業 債 合 計 (2) 引 当 金 ア 退職給付引当金 引 当 金 合 計 (3) 原 価 見 返 勘 定		866, 600, 000 291, 976, 657 545, 277, 189
(4) その他固定負債 固定負債合計 5流動負債 (1)企業債 ア建設改良費等の財源に充 てるための企業債 企業債合計 (2)未 払金 (3)未 払費 用 (4)預り金 (5)前 受金	436, 600, 000	243, 161, 974 1, 947, 015, 820 436, 600, 000 1, 532, 042, 186 7, 936, 303 382, 737 164, 539, 516

科 目	金			額
(6) 引 当 金 ア賞与引当金 イ法定福利費引当金 引 当 金 合 計 流 動 負 債 合 計 6 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金		17, 078, 010 3, 227, 433	20, 305, 443	2, 161, 806, 185
ア国 庫 補 助 金 収益 化 累 計 額 長期 前 受 金 合 計 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計 資 本 の 部	50, 000 △47, 500	2, 500	2, 500	2, 500 4, 108, 824, 505
7 資 本 金 (1)組 入 資 本 金 資 本 金 合 計 8 剰 余 金			24, 958, 629, 563	24, 958, 629, 563
 (1)資本剰余金 ア受贈財産評価額 資本剰余金合計 (2)利益剰余金 ア企業債等償還積立金 		2,000	2, 000	
イ建設改良積立金 ウ別 途 積 立 金 エ 当年度未処分利益剰余金 利 益 剰 余 金 合 計 剰 余 金 合 計 資 本 合 計 負 債 資 本 合 計		1, 203, 084, 147 500, 000, 000 995, 291, 846	2, 789, 375, 993	2, 789, 377, 993 27, 748, 007, 556 31, 856, 832, 061

注記

- I. 重要な会計方針
 - 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 事業資産の評価基準及び評価方法
 - ・完成土地及び未成土地 個別法による低価法によっている。(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。)
 - 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による。
 - 主な耐用年数

建物 6~50年

構築物 7~60年

機械及び装置 5~17年

- (2) 無形固定資産
 - ・減価償却の方法

定額法による。

- 3 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

II. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として66,846,194円を支給するため、退職給付引当金66,846,194円を使用した。